



2025 年 9 月 4 日

山口県、岩国市と、車載用円筒形リチウムイオン電池の モジュール・パック工場に関する建設協定に調印

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、本年 1 月に発表した、山口県岩国市での車載用円筒形リチウムイオン電池のモジュール・パック工場「マツダ株式会社 岩国工場」の新設に関し、本日、山口県、岩国市と共に、建設協定に調印しました。今後、本協定の内容に基づき、本年 11 月に着工し、2027 年度の工場稼働開始を目指します。岩国工場は、マツダにとって 1992 年の防府第 2 工場稼働以来の国内新工場となります。

マツダは、多様化するお客さまのニーズや世界的な環境規制の変化に柔軟に対応するためマルチソリューションによる電動化を推進しており、岩国工場は、電動化商品のグローバル展開を支える基盤として、重要な役割を担います。本工場では、パナソニック エナジー株式会社から調達する車載用円筒形リチウムイオン電池セルのモジュール化とパック化を行い、安全・安心で働きやすく、地域の雇用や経済発展にも貢献することを目指します。

岩国工場から生み出される技術や高い品質をマツダの電動車に反映し、世界各地のお客さまへ「走る歓び」と笑顔をお届けしてまいります。

<新工場の概要>

名称	マツダ株式会社 岩国工場
生産物	車載用円筒形リチウムイオン電池パック
生産能力	最大で年間 10GWh
所在地	山口県岩国市通津字南白崎3915
土地面積	約 19 万㎡
着工	2025 年 11 月
稼働開始	2027 年度中

以 上